

※ 今週のアウトルック(8/7~8/11)

先週は週末に米国雇用統計を控え、動きづらい展開の中、火曜日まではドル高円安、その後はドル安円高という状況でした。金曜日に発表された米国雇用統計の結果は、予想を下回り、今後の利上げに対する強気な見方がやや後退することとなりました。

今週はこの流れを引き継いで、円高ドル安トレンド継続となるのか、それともどこかで反転する流れとなるのかが、まずは注目されます。

先週のドル円は木曜日に143円台後半まで上昇したものの、金曜日に発表された米国雇用統計の悪化に伴い、141円台後半まで下落して週末を迎えました。

今週はドル安円高の流れがどこまで広がるのかが、まずは注目されます。ただ、FRBはまだ利上げ中止スタンスを強めてはいない為、下落しても140円付近までではないかと考えています。

ドル円の予想レンジは139円から145円です。

先週のユーロ円は、前半は上昇、後半は下落という状況でした。156円付近で何とか踏みとどまっている状況です。

今週はユーロドルの1.1付近までの回復が好材料となっているものの、すぐに158円付近のレジスタンスブレイクを狙うには、難しい状況のように思います。

ユーロ円の予想レンジは154円から158円です。

ポンド円はなんとか180円台をキープしているものの、180円以下に割り込むかどうかがある程度ポイントとなりそうです。

割り込んでしまった場合には、次のターゲットは176円付近となりそうです。

ポンド円の予想レンジは175円から184円です。

NYダウ、N225ともにサポートライン付近まで下落して週末を迎えています。このままサポートを割り込んでしまった場合には、ドル安円高が加速する状況も想定できるように思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。